

甲斐黄金村・湯之奥金山博物館

THE Yu-no-oku MUSEUM OF GOLD MINING HISTORY



おとなも こどもも みんなが「学んで楽しむ」ことができる博物館☆



山から金鉱石(金がはいった石)をとってくる



石臼で鉱石を粉状にする(石臼にはいろいろな形の臼があるよ)



「汰り板」という道具で、金が重いことを利用して金を見つける



よぶんなものをもって、まじりけのない金にする

むかしの人はどうやって、金鉱石をとったんだろう？じつは、金をとるにはすごたくさんさぎょう ひつようの作業が必要だったんだよ。この博物館では、「湯之奥金山遺跡」で発見されたものから、500年前の人たちがどうやって金を取りだしていたのかこうざんさぎょう（鉱山作業）、どんなふうくに暮らしていたのかということを紹介。砂金採り体験室では、「汰り分け」というこうざんさぎょう鉱山作業のひとつを体験できるんだ。砂の中から、金の重いことおもや水の力ちからをつかって金のつぶさきん(砂金)を見つけていくよ。とった金は、おうちに持って帰れるとても楽しい体験！

？ 金山 クイズ ？

何問できるかな？
※こたえはつぎのページ

第1問

博物館が紹介している「湯之奥金山」はどの山にあるでしょうか？

- ① 富士見山(1640m)
- ② 醍醐山(634m)
- ③ 毛無山(1964m)
- ④ 富士山(3776m)

第2問

砂金採り体験室では、むかしの人の作業を体験し、たくさんすなの砂の中から金を見つけます。では、砂の中から金を取りだすには何をなにつかうでしょうか？

①火 ②風 ③水 ④光

第3問

水は0℃で固体こたい(氷)から液体えきたい(水)に、100℃で気体きたい(水蒸気)になるように、温度おんどによって状態じょうたいがかわります。じつは、金ごんが固体こたい(かたまりの状態)からの、ドロドロの液体えきたいにとけるのはどの温度でしょう？

① 660℃ ② 961℃ ③ 1064℃ ④ 1536℃

第4問

アルミニウムでできた1円玉は、水にうくほど軽いという性質せいしつがあります。では、金にはどんな性質せいしつがあるでしょうか？

①よくのびる・ひろがる ②さびない ③熱あつにつよい ④電気でんきをよくとのおす



夏休みイベント2023



湯之奥金山博物館では、楽しい夏休みイベントを開催！定員の空き具合や最新の情報は、博物館へお問い合わせください。

○7月29日（土） 第23回 砂金掘り大会 要申込

決められた量の砂の中からいかに正確に速く砂金を採るか！常設の砂金採り体験とは一味違ったスポーツ砂金掘り。

○7月30日（日） 第20回 砂金甲子園！東西中高交流砂金掘り大会 申込締切

今年も全国各地から中高生が集結！学校ごとにチームを組んで砂金掘りの技術を競います。全国からは、灘、開成、桐朋などの学校が、山梨からは山梨学院が出場予定です。（見学・応援のみの参加も可。）

○8月7日（月） 夏休み自由研究相談室 自由参加

博物館の信藤祐仁（しんどう ゆうじ）館長による自由研究相談室。「何かやってみたいけれどどんなテーマにしたらいいかわからないな・・・」「どんなやり方がいいのかヒントがほしいな。」なんて悩んだら金山博物館に来てみよう！みんなのチャレンジを応援するよ！

○8月11日（金・祝） 第23回 激烈☆おやこ金山探険隊 要申込

毎年大人気のイベント。「中山金山」への遺跡登山。現場で金山の歴史を体感しよう。遺跡見学の後は、純銀地金を使ってオリジナル甲州金づくり☆

ゆ の おくきんざんはくぶつかん りょうあんない
湯之奥金山博物館 利用案内



<開館時間>

午前9時～午後5時(最終受付は午後4時30分)

ただし、7月15日（土）～17日（月・祝）、22日（土）、23日（日）、29日（土）、30日（日）、8月5日（土）、6日（日）、11日（金・祝）～16日（水）、19日（土）、20日（日）は午後6時まで開館！（最終受付は午後5時30分）

<休館日> 毎週水曜日(祝日の場合はその翌日)

<料金>

	大人	中学生	小学生
①展示観覧	500円	400円	300円
②砂金採り体験	700円	600円	500円
観覧・体験(①+②)	1100円	900円	700円

<アクセス>

- ・お車でお越しの場合：中部横断道下部温泉・早川 I C から約5分
- ・電車でお越しの場合：JR身延線「下部温泉駅」から徒歩3分



博物館公式 HP



※1間：毛無山の標高は1964m ③ 砂金採り体験ではこの作業をするよ！ 第2間： ③ 第3間： ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿